

# 中央会 おかやま

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail [chuokai@okachu.or.jp](mailto:chuokai@okachu.or.jp)

# 2019

December Vol.698

今月のFOCUS

第71回全国大会が  
開催されました 4

「倉敷染」製品の普及を通じて、  
国内の安全な衣類の流通に貢献します

特集

Leader's リーダース「アイ」

岡山県織物染色工業  
協同組合

代表理事  
篠原 功一 氏



## リーダーズ「アイ」

岡山県織物染色工業協同組合  
代表理事 篠原功一氏「倉敷染」製品の普及を通じて、  
国内の安全な衣類の流通に貢献します

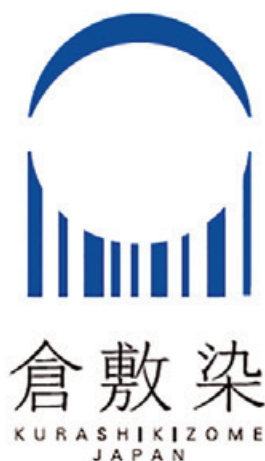
## ■まず組合の概要について教えてください

当組合は長らく休眠状態であり、ほとんど活動ができていない状態が続いていました。約2年前から組合活動を再開すべく、組合の強みを活かす新たな事業を組合顧問の山根氏と検討した結果、繊維製品の安全性、質の高さを活かしたブランド化事業をスタートすることになりました。

倉敷市の児島地区ではジーンズや帆布等の繊維製品等の発祥の地として、非常に盛んに製造、販売が行われています。しかし、日本では諸外国と比較し消費者、アパレル企業ともに、衣類に対する安全性について意識が希薄であるのが現状です。今後グローバル化が進行し市場が海外に展開した場合、現在の日本の製品は安全性の点で非常に競争が難しい状況にあるといえます。そこで、組合員企業が加工した製品に対する高い安全性を保証する組合独自のブランド、「倉敷染」を立ち上げました。

## ■「倉敷染」の具体的な取り組みの内容について教えてください

組合員が染色加工を行う製品について、検査機関を通じて検査を行い、基準をクリアした製品に



倉敷染ロゴマーク

ついでには組合の認定ロゴマークを貼付することができます。安全性の基準については、世界の大手企業も加入している国際基準「ZDHC MRLS 2015 VERSION 1.1」に準じた基準を採用するとともに、確実な品質検査は本組合と提携関係にある「一般財団法人ニッセンケン品質評価センター」に依頼しています。認定を受けた製品は一般的な製品と比較し、高い安全性を有していることの証明になります。

ブランドの立ち上げ以降、パンフレットやHPでのPRや、企業単位での直接的な営業活動を行っ



委員会の様子



てきましたが、より多くの方に知って頂くため、今年11月には繊維業者における国内最大級の規模の展示会である「JFW・ジャパンクリエーション2020」に「倉敷染」認定製品を中心に展示しました。会場には多くのバイヤー及び一般消費者合わせて約17,000人の方が訪れ、岡山県内だけでなく幅広いエリアに向けて「倉敷染」の周知ができたと思います。興味を持ってくれた方へのアプローチには今後力を入れて取り組んでいきます。

**■組合の代表として心掛けていることを教えてください**

我々は繊維染色業者の組合といっても、縫製製品の二次加工を行う業者やデニム織物を加工する業者等、組合員が全く同じ事業に取り組んでいるわけではありません。お互いの知識や異なった経験を活かし、最大限強みを引き出しながら活動していきたいと思っています。また、現在6社という少ない企業数で集まっている組合ですので、少人数であることを活かして、組合員企業全体で一体感をもって活動していきたいですね。

岡山県は昔から繊維産業が盛んであり、2017年4月には倉敷市の繊維産業発展にまつわるストーリーが日本遺産にも認定されました。これからも岡山の繊維産業が発展していくように、組合でも様々な取り組みに着手していきたいですね。そのためには現在取り組んでいる「倉敷染」以外にも、新たな取り組みにチャレンジしていくことが必要だと思います。

**■今後の展望について教えてください**

まずは「倉敷染」認定製品を取り扱ってくれる企

業及び、事業に賛同し、参画して頂ける組合員を増やすことで岡山県内、ひいては日本全体に「倉敷染」を浸透させることが大切です。当事業に賛同してくれている特別会員の数は増加しており、最近では岡山県内にとどまらず他県の団体等にも働きかけ、活動のエリアを広げています。今後は産学官での連携や、県内の他の繊維関係の組合への働きかけを検討し、より多くの団体を巻き込んで活動していきたいです。

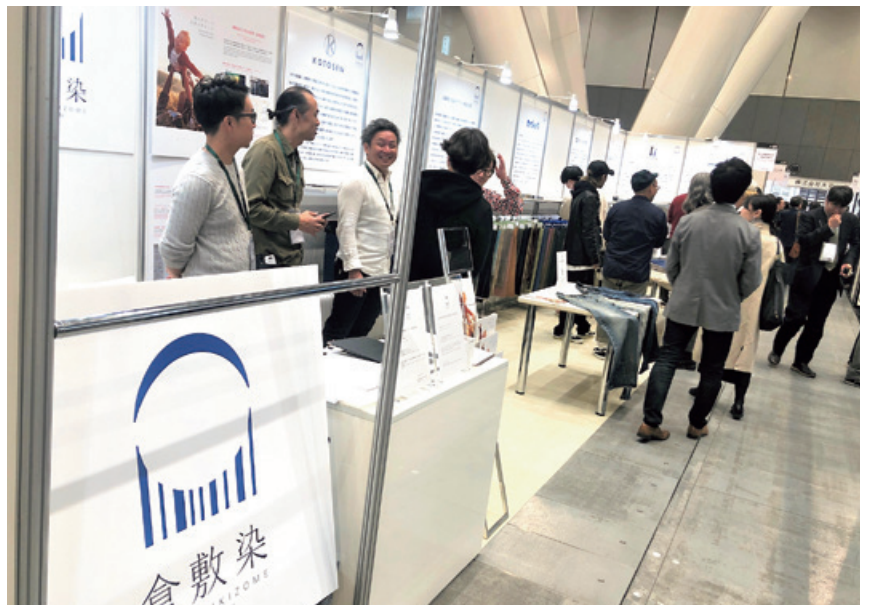
また近年ではただ着心地が良い、デザインが良いというだけでなく、地球や人にやさしい「エシカルファッション」というものが求められてきています。この考え方はまさに「倉敷染」の狙いとしているところと合致していますので、パンフレットの一新、HPのリニューアル等を通じて、今後はそのような側面もPRしていこうと思っています。また、今回出展したのは国内の展示会ですが、来年以降は海外の展示会への出展も検討しています。国内外の方に広く周知することによって、より多くの方に「倉敷染」認定製品を手にとって頂きたいと思えます。

しかしながら、安全な衣類を身に着けることが必要である、という考え方が国内に浸透するにはまだまだ長い時間がかかると思えます。「倉敷染」での取り組みを通じて、国内に少しでもエシカルな考え方や意識を持つ人が増えるようにしていきたいですね。

**組合プロフィール**



組合名：岡山県織物染色工業協同組合  
 設立：昭和29年11月  
 所在地：〒700-0818  
 岡山市北区蕃山町4番5号  
 TEL.086-222-6229 FAX.086-250-3463  
 H P: <https://okayama-orimono-sensyoku.jp/>  
 組合員数：6社



展示会の様子



# 第71回全国大会が開催されました

中小企業団体全国大会は、中小企業者で組織する全国約3万組合等の意見を総意としてとりまとめ、内外に広く表明するとともに、国等に対して中小企業の振興施策の強化を訴え、安定した中小企業の成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的として、毎年開催されています。

今大会は、全国中央会・鹿児島県中央会主催により、11月7日(木)に鹿児島市内の「鹿児島アリーナ」において開催されました。中野洋昌経済産業大臣政務官他多数の来賓が出席、岡山県からは晝田会長を含め10名が参加しました。

大会では、小正芳史・鹿児島県中央会会長が議長に選任され議事が進行し、中小企業・小規模事業者等の生産性向上支援等の拡充、中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充、中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備など26項目を決議しました。

また決議の他、優良組合、組合功労者等の表彰が行われ、岡山県内の受

賞者は次のとおりとなっています。

○河上 忠司

〔組合功労者〕(順不同)  
 (協同組合倉敷市管事業協会)

○藤原 慎二

理事  
 (岡山県鑄造工業協同組合 理事長)

大会の最後に来年の開催地である茨城県中央会会長の挨拶や大会宣言の採択があり、盛会のうちに大会は終了しました。

(組織支援一課 長木)

## 第71回中小企業団体全国大会決議

我が国経済は、緩やかに景気回復が続いているとされているが、地域の雇用を支える中小企業・小規模事業者の多くは、その実感を得られていない。

中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、深刻化する人手不足、事業承継問題、最低賃金の引上げによる人件費コストの増加、働き方改革への対応と、消費税率引上げと複数税率対応、生産性向上の実現に向けた取組みなど、課題が山積している状況にある。そして毎年のように頻発する自然災害等に対する復旧・復興等の被災事業者の負担は大きく、一層厳しさを増している。

加えて、国際情勢では米中の貿易摩擦による受注減少、日韓関係悪化によるインバウンド需要の減少等の影響も相俟って、先行き不透明な状況となっている。

このような状況の中で、中小企業・小規模事業者が直面する多様な課題に前向きに対応していくためには、個々の自助努力だけでは限界があるため、中小企業組合をはじめとする連携組織での取組みが重要になる。

中小企業団体中央会は、組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮させて、中小企業・小規模事業者が協同で足らざる経営資源を補完・補強し合えるよう、より一層提案力を高め、伴走型の支援活動を展開することにより、我が国経済及び中小企業・小規模事業者の力強い成長と発展を支援していく。

国等は、中小企業・小規模事業者の持続的な成長と豊かな地域社会が実現するよう、全国の会員組合等からの意見を踏まえた本決議事項の実現に取り組まれない。



## 食品バイヤーとの相談・商談会を開催

去る10月29日に、岡山県と岡山県中央会では、県内の食品関連事業者を対象とした売れる食品の開発と販路開拓を支援するため、食品バイヤーとの相談・商談会を開催しました。

この相談・商談会は単なる商談会ではなく、食品バイヤーの目線から行った商品評価を参加事業者にフィードバックし、より売れる商品へブラッシュアップすることを目的としています。昨年度は県外のバイヤーを中心にご参加いただきましたが、今年度は有限会社平翠軒をはじめとする県内小売店バイヤーにもお越しいただきました。食品事業者は29社に参加いただきました。今年度

初めて当会の商談会に参加した事業者の方もおられました。参加バイヤーからは「まだまだ岡山に良い商品があることが分かった」との声をいただき、事業者からも「良いアドバイスをもらえた」と嬉しい声がありました。

過去の相談・商談会の実績では、商品ブラッシュアップや百貨店との取引成立の他、カタログギフトに大きく掲載され、全国的に知名度が大きく向上した事例もあります。今後も売れる商品の開発と新たな取引が開始されるよう、参加事業者のフォローアップを行って参ります。

(ものづくり・連携支援課 鈴木)

### 参加バイヤー一覧 (五十音順)

- 株式会社そごう・西武
- 株式会社大丸松坂屋百貨店
- 株式会社天満屋ストア
- 有限会社平翠軒
- 株式会社マルイ
- 株式会社丸広百貨店
- 株式会社山形屋
- 株式会社ユアーズ



## 中小企業等協同組合施行70周年及び 中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典において 書田会長が経済産業大臣賞受賞

11月26日ANAインターコンチネンタルホテル東京にて行われた「中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典」において岡山県中央会の書田眞三会長が組合功労者として経済産業大臣賞を受賞され、総代として表彰状を授与されました。今回は当会の岸卓志副会長も組合功労者として中小企業庁長官賞を受賞されており、岡山県からは組合功労者2名、優良組合2組合、組合専従役員3名の方が受賞されました。受賞された皆様誠におめでとございます。

式典では書田会長が受賞者代表として、「組合は組合員である中小企業の支援に全力を尽くす組織でなければならず、その組織に携わる役員は常に組合員である中小企業を先導し、持続的な発展ができるように導いていかなければならない責務がある。中小企業が乗り越えていかなければならない課題が山積しているが、この難局を克服するため、今後も全力で取り組んでいく」と謝辞を述べられました。岡山県中央会事務局職員一同も組合支援機関の一員として会長を支え今後も組合支援に全力を尽くしてまいります。



受賞された組合・組合功労者・組合専従優良職員(敬称略)

経済産業大臣賞(組合功労者)

書田眞三(協同組合インクパレイ理事長)

中小企業庁長官賞(組合功労者)

岸 卓志(岡山県商店街振興組合連合会理事長)

中小企業庁長官賞(優良組合)

岡山県運送事業協同組合連合会

(会長 竹本秀忠)

岡山県環境整備事業協同組合

(理事長 乗藤慎吾)

全国中央会会長賞(組合専従優良職員)

林 美穂(協同組合岡山県鉄構工業会)

藤田生弥子(くら協同組合)

原田幸恵(アジア友好交流協同組合)

(総務企画課 中西)



# 「働き方改革推進フォーラム」&「就職フェア」を開催

去る11月1日(金)、イオンモール岡山において、自分にぴったりな働き方を探す「就職フェア」と、県全体の働き方改革推進の機運の醸成に向けた「働き方改革推進フォーラム2019 in 岡山」を開催しました。会場にはのべ300名の方が訪れ、大いに盛り上がりました。

## 「就職フェア」(1F未来スクエア)

フェアには、女性やシニア、若者



など多くの方が来場し、まずは「からだ測定会」で「体力」「処理力」「個性」を測定。測定結果と改善アドバイスシートをもとにスタッフから適職アドバイスを受け、仕事相談コーナーや多様な人材の採用に積極的な15社の企業ブースを訪問し、熱心に担当者から話を聞いていました。また履歴書作成アドバイスコーナーや専門家による適職情報ミニセミナーで就職に向けた情報収集などを行っ



ていました。

## 「働き方改革推進フォーラム 2019 in 岡山」

(5F未来ホール)

第1部基調講演では、経済アナリストの森永卓郎氏より「変化の時代の企業経営」と題し、これからの働き方についてユーモアを交えながらご講話いただきました。続いて第2部のパネルディスカッションでは「多様な働き方がもたらす新たな企業の姿とは」をテーマに、リクルートジョブズの宇佐川センター長をコーディネーターに、安藤嘉助商店の安藤社長、サンキョウエーエンビックスの浅野社長、田中製作所の門田社長をパネリストにお迎えし、それぞれの立場から働き方についての考えを事例や実体験などを交えながら熱く語っていただきました。参加者からは、「講演は、歴史を踏まえ日本が抱える課題が提起され参考になった」、「講演の内容を日々の業務に当てはめて考え直すことができた」、「パネリスト各社の真剣な取り組み

を肌で感じる事ができ、大いなるヒントを得られた」などの声が寄せられました。



岡山県中央会では、働き方改革や多様な人材の活用、県内企業の採用活動に向けた各種支援など予定していますので、詳しくは企業人材支援課までお問い合わせください。

(企業人材支援課 市村)

## 女性ならではのマーケティング・マネジメント力を伝授 県内女性経営者・執行部による交流会への参加報告

去る11月12日、岡山県の主催により、全く縁のなかった漁業の世界に飛び込み前例のない六次産業化を成功させた坪内知佳氏による女性経営者等の交流会が開催され、当会が事務局を担う岡山県ものづくり女性中央会と岡山県食品産業協議会よりそれぞれ参加、企業経営における女性の登用についてディスカッションが行われました。

坪内氏は、山口県萩市にて、漁獲量の低迷により売り上げの減少が続いていた地元の経済を活性化させるべく、それまで一切の関わりがなかった漁業界に飛び込み、女性ならではの経営に関する着眼点、荒くれ漁師をたばねるマネジメント力を発揮し、その行動力や着眼点など様々な観点で注目を集めておられます。

この度の交流会は、県内の女



性経営者等に対して氏の取り組みを紹介することで、中小企業における女性登用の活力向上を目的として岡山県が企画。機械製造業・食品製造業・農林水産業からそれぞれ代表者が参加することで、より広い視野でのディスカッションが繰り広げられました。

参加者からは、氏の行動力は

女性のみならず多くの経営者・従業員に対して範となるなどの意見のほか、この交流会に参加したことで県内の異業種の頑張る女性と知り合うことができたことなどについて感想を述べられ、参加者同士の交流も成果となる会となりました。

(ものづくり・連携支援課 村上)

## ものづくり女性中央会 台風19号についての義援金贈呈

ものづくりなでしこものづくり女性中央会との懇親交流会が10月30日に福山市内で行われました。

席上、「ものづくりなでしこ岡山県ものづくり女性中央会との災害時における連携・支援協定書」が10月3日に調印されたことに基づき、先の台風19号で、ものづくりなでしこの会員で被災された方々に対する「お見舞い金」が、本多美奈子岡山県ものづくり女性中央会会長から、渡邊弘子ものづくりなでしこ代表幹事に義援金が手渡されました。

本多会長からは「お忙しいところ、被災企業状況をお知らせいただき、ありがとうございます。一日も早い復旧、復興を祈るばかりです。何かできることがありましたら、何でもお知らせいただければと思います。」と励ましのエールをおくり、渡邊代表幹事からも、協定が締結されたばかりにもかかわらず、わざわざ、お見舞い金をいただいたことに謝意を表されました。

(企業人材支援課 板谷)



## 岡山県自転車軽自動車商協同組合

### 第47回おはようサイクリング県民大会開催

岡山県自転車軽自動車商協同組合では、自転車の安全点検や防犯登録等を主な事業として行っています。また、自転車利用の普及活動として、岡山支部の主催する「おはようサイクリング」と、年に1度岡山県内の様々な会場で「おはようサイクリング県民大会」を開催しています。

11月3日には、第47回目となる「おはようサイクリング県民大会」を蒜山会場にて開催しました。初めに主催者からの挨拶及び走行時の注意説明、功勞者や参加優秀者に対して表彰が行われました。その後にいよいよスタートとなり、約30キロの蒜山高原サイクリングルートを行行しました。途中休憩として立ち寄った「休暇村蒜山高原」、「塩釜の冷泉」等では簡単

な観光も行われ、参加者は非常に満足の様子でした。参加者からは「普段身体を動かす機会がありませんので良い機会になった」、「友人に誘われて参加したが自転車の楽しさを改めて感じた」等のコメントがありました。

高所から望む景色や、のどかな自然を感じながら身体を動かすことのできる良い機会ですので、ご興味のある方は次の機会にご参加されたいかががでしょうか。

(組織支援一課 長木)



## イルカ株式会社

### 介護教育に特化した入国後講習を実施

イルカ株式会社は県内の事業協同組合を主な対象に技能実習生入国後講習の受け入れを行っています。また、日本の生活を短期間で学べるよう日本家屋を活用し、専門講師による日本語講習や、今年の3



月からは介護職種の実習生向けに特化した教育事業を展開しています。イルカ株式会社では、一般職種対象の教育カリキュラムと、介護職種のための専門的なカリキュラムの2種類を設けています。介護導入講習では最低42時間が必要と定められているところ、同社ではより質の高い人材の育成のため、72時間を介護教育に充てています。現在では、アジア圏からの実習生最大72名に対して研修を行っており、日本語教育だけではなく地域活動や企業との交流会等も定期的に行っています。また、実習生が

実習生先企業に受け入れられた後も、どのような教育がより役に立つたか、実習先でどのようなことに困ったか等のフィードバックを行い、今後の教育に最大限反映させていきます。

代表取締役の藤井氏は、「カリキュラム以外のところでも、困っている実習生をうまくサポートすることで、できる限り長く日本に居たいと思ってもらいたい。また、丁寧な介護教育を通じて、母国や日本で活躍できる人材の育成に繋がりたい」と述べられました。

(組織支援一課 長木)



## 先進組合 事例紹介

今回事例

### 賀露中央海鮮市場協同組合

全国中小企業団体中央会及び都道府県中小企業団体中央会では、さまざまな事業活動を展開している中小企業組合の事例を独自に収集しています。その中から、先進的な取り組みを行っている組合について、岡山県内に限らずご紹介致します。取り組みを参考に、各組合の事業運営に活かしていただければ幸いです。

# 今どれ鮮魚が自宅で見えるアプリ「UOICHI・うおいち」を開発

#### ■背景と目的

漁港に隣接する組合共同店舗「かろいち」にて、水揚げされるカニ、鯛、ブリ、サワラ、アジ等を店頭販売していますが、東京を中心とした大都市圏への販路拡大を目的とした新たな販売ツールとして、スマートフォンアプリ「UOICHI・うおいち」を、平成28年9月より本格稼働しています。

#### ■取り組みの手法と内容

当組合共同店舗「かろいち」は、観光客及び県内客が年間約40万人以上も来場していますが、従来は店頭販売しか販促方法はなく、来店客だけでは売上の拡大に限界がありました。そこで東京を中心とした大都市圏の消費者に県内で水揚げされる魚を直接販売（B to C）することを目的に、東京のIT動向にも通じた県内アプリ製作会社と相談し、鳥取県

中央会の支援事業も活用して、仕組みや課題について研究を行いました。このアプリは、消費者が店頭と並べられている獲れたての鮮魚を、スマートフォン等で直接選ぶことができるという他に例がない特色を持っています。また、アプリ内の注文項目に三枚おろし、切り身などが選択でき、さばくことが苦手な消費者への加工サービスをを行っています。開始して僅か1年ですが、会員数1,000名以上、リピート率も5割以上と堅調に推移し、注文数が多いために週1日の開店を2日に変更して対応しています。更に消費者の満足度を高め、リピート率を高めるためにアプリ製作者や鳥取県と連携して、フェイスブックによる広報やUOICHI・うおいち会員へ直接案内を行い、東京で魚の調理や料理方法、包丁の使い方などの無料セミナーを開催し、300人以上の参

加者から好評を得ています。東京の鳥取県人会や中央会の組合まつり等にも積極的に参加し、パンフレット等を配布してPR広報を行っています。

#### ■成果とその要因

店頭の商品（写真付）を閲覧して選ぶことができ、翌日自宅に宅配されるという消費者目線を重視した他に例がない取り組みであると思います。また、アプリの注文時には三枚おろし、背開き等のサービス注文ができ、調理や料理方法の教室を東京で開催するなどのサービス向上策を行ったことがリピート率5割以上という形となって表れ、着実にダウンロード数が増加し、組合事業の核事業として成果が表れてきています。

#### 組合データ

賀露中央海鮮市場協同組合  
所在地：鳥取市賀露町字西浜1-7-57番1283  
設立：平成11年4月  
主な業種：小売業、飲食業  
組合員：6人

平成29年度 組合資料収集加工事業報告書 先進組合事例抄録」より



# 情報連絡員レポート

10月分

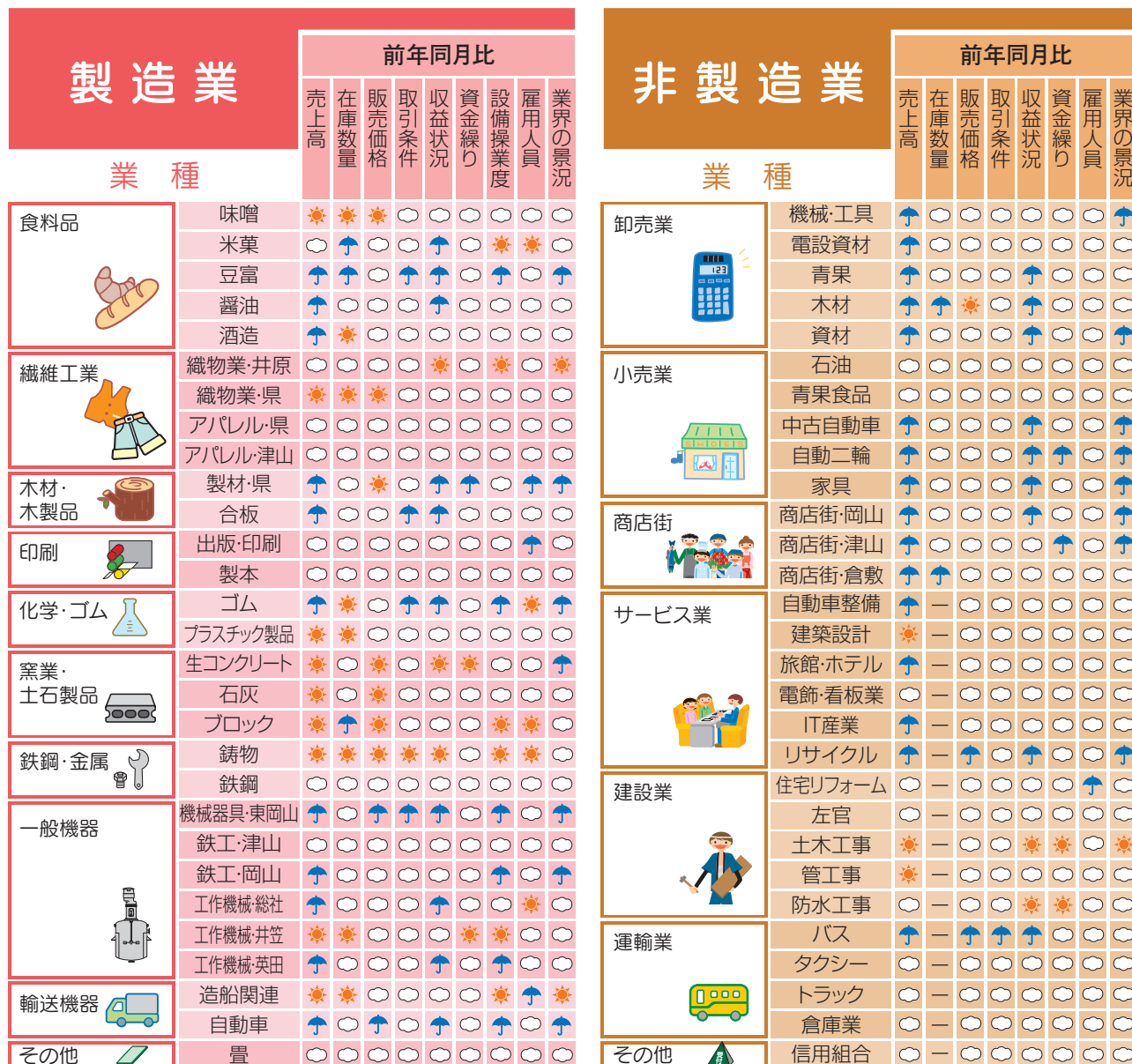
## 景況DI値

( )内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	-25.9 (3.4)	7.1 (7.1)	6.9 (5.2)	-6.9 (-3.4)	-24.1 (-1.7)	1.7 (3.4)	0 (13.8)	1.7 (5.2)	-20.7 (-8.6)
製造業	-6.9 (0)	17.2 (17.2)	17.2 (6.9)	-10.3 (-3.4)	-24.1 (-6.9)	3.4 (0)	0 (13.8)	6.9 (6.9)	-17.2 (-6.9)
非製造業	-44.8 (6.9)	-15.4 (-15.4)	-3.4 (3.4)	-3.4 (-3.4)	-24.1 (3.4)	0 (6.9)	/	-3.4 (3.4)	-24.1 (-10.3)

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

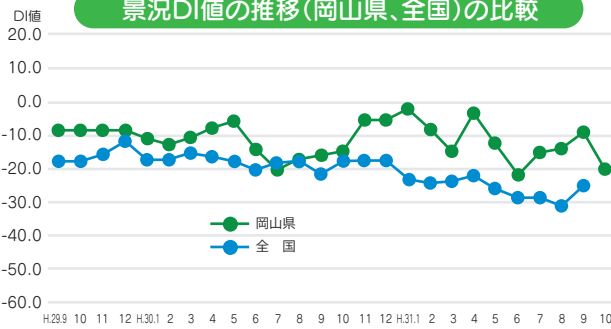
## 岡山県業界天気図



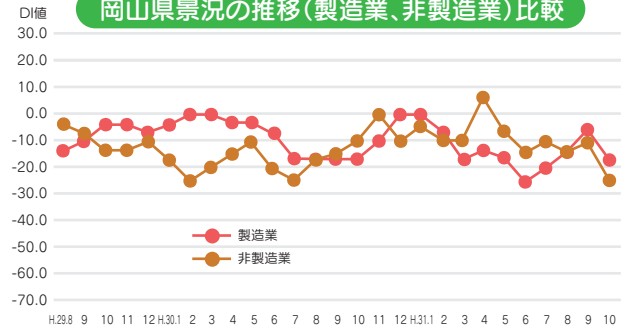
業界の景況感(前年同月比) ☀️ 3 ☁️ 40 ☔️ 15 ☀️ 増加・上昇・好転 ☁️ 変わらず ☔️ 減少・下落・悪化



景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



## 製造業

### 食料品

●軽減税率対応で、レジ、PCなどの更新を行う。補助金があったため金銭面での負担は少ないが、帳簿のほうが複雑である。《米菓》

### 繊維工業

●全体としては昨年よりはややましという程度。国内は相変わらずの低水準で海外は米中の貿易摩擦等の影響による不振の恐れがあり、憂慮している。《織物業・井原》

### 木材・木製品

●原木の出材は今年の局地豪雨後からは回復傾向にあるが、例年に比べ少し伸び悩んでいる。一方、消費税増税で消費マインドが冷え込み、製品の荷動きが今ひとつである。このため、手持ち少ない製材加工業者の買い気もあり、ヒノキ・スギとも一般材の引き合いは強い一方、構造用材は製品需要の伸び悩みから横ばい状況である。曲がり材は板用やラミナ用として引き合いが続いていたが、少し余剰ぎみである。小径木もバイオマス発電等の燃料用として需要が余剰ぎみである。なお、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の声は殆ど聞かれない。《製材・県》

### 印刷

●前年に比べて売上高については、大きな変動はない。ただし、印刷用紙の値上げの状況と用紙の品薄状況が続いており、12月の営業に大きな影響が出そうである。《出版・印刷》

### 化学・ゴム

●取引先業界の景況は世界的な景況感の悪化、取引先各社の各々の事情もあり悪化している。売上高は前年割れの状況。組合員企業もすべて影響を受けている。労務費、原材料費の高止まりの影響も大きい。《ゴム》

### 一般機器

●受注量はやや減少しており、設備操業度も低下したままである。今後さらに受注が減少するという組合員が多く、先の見通しに不安を抱えている。また、人材の確保に苦慮しており、生産設備の老朽化・不足にも悩まされている。《鉄工・岡山》

●4月～9月の対前年比では増収減益、10月単月では減収減益となっている。今期後半見通しは受注量から判断すると、前年並みの売上高はキープできる見込み。《工作機械・総社》

●受注量は安定的に確保できており、売上高増加傾向である。《工作機械・井笠》

●原材料と運賃上昇により収益を圧迫、残業管理等に苦慮している。組合員によっては日韓関係悪化で業況が厳しいところがある。《工作機械・英田》

### その他

●増税前の駆け込み需要の残りは多少あったようだが、今後の落ち込みに危険を感じる。《豊》

## 非製造業

### 小売業

●消費税増税に伴う反動減の状況にある。《中古自動車》  
●来店客が思った以上に少なくなり、車両の売上が減った。《自動二輪》

### 商店街

●9月27日からスタートした「きらぼし☆アート展」は、障害を持たれた方々の力作が商店街に掲げられ、またワークショップ等も繰り広げられ芸術の秋、通行する人達のみならず商店街の人々も楽しめる素晴らしいイベントとなった。10日11日・12日は表町活性化に取組むグループと町内会がひとつとなり、第1回目となる「おかやまダンジリ祭り」が開催され、秋祭りの醍醐味を味わいながら地域のコミュニケーションの場となった。来年からも継続される企画

が多く、いかに集客に結びつけていけるかが今後の課題だと考えられる。《商店街・岡山》

●消費税が上がり、影響が出ているようだ。10月に入って一段と人通りが減少したと思われる。《商店街・倉敷》

●10月22日、天皇即位礼正の儀にあわせ、即位と改元を祝う『令和だんじりまつり・祝賀パレード』が行われた。中心市街地に近い3つの神社から集結した、だんじりと市民約3000人の提灯行列が賑やかに練り歩き、祝賀ムードを盛り上げた。大勢の人がとところ狭しと商店街を練り歩く様は圧巻であった。《商店街・津山》

### サービス業

●各個人事務所は前年に比較して、受注業務やや良好であり、公共工事設計の受注やや良好である。《建築設計》

●建設業組合員は、人手不足の状況が継続しており、海外人材採用(外国人技能実習生)で対応中。新たに新設された「特定技能」資格へ技能実習からの移行も完了、継続して求人予定である。機械加工組合員は、米中貿易摩擦の影響からか、人員不足の状況は落ち着いた。長期的には求人難の状況は変わらず、海外人材採用(外国人技能実習生)を検討中。サービス業組合員の景況は消費税の関係から、10月は少しの落ち込み。人手不足解消の兆しは依然なく人材確保が非常に困難な状況が続いている。特定技能資格での対応に向けて準備中。特定技能在留資格で雇用可能な組合員は、受入れに向けて海外機関と連携し、ベトナムをはじめとして準備中。《IT産業》

●鉄・非鉄の、国内スクラップ相場は前月比1,000円(TON当たり)下落した。世界経済減速から高炉・電炉メーカーも粗鋼生産が落ち込んでいる。海外のスクラップ価格は底入れし、上昇の気配も一部にはある。古紙は、中国への古紙輸出は減少傾向にあり、国内在庫贈で新聞・段ボール、雑誌とも2～3%下落している。《リサイクル》

●10月が例年行楽シーズンではあるが、連休の台風接近等での悪天候で、お客様の動きに多少なりとも影響があったと感じる。紅葉も通常より遅めで、後半には少しお客様が動きだしたように感じた。岡山県の観光キャンペーンも出だしはあまりよくなかったが、メディア等の取材があり、後半から徐々にお客様が増えてきた。11月末までのキャンペーンなので、紅葉シーズンとあわせてしっかりとPRしていきたい。《旅館・ホテル》

### 建設業

●消費税に関する冷え込みもあまり感じられない。未だに人手不足は解消しない。《住宅リフォーム》

### 運輸業

●前年比で集客人員77%、単価が69%であった。全体的に販売は苦戦したが、蒜山ウォークフェスティバルの集客は前年比120%と伸びた。また、岡山空港発着プランも好評であった。台風19号は西日本にも影響を及ぼし、催行中止となった旅行プランもあったが、3連休後半は天候も回復し、旅行プランを催行することができた。旅行業は気象条件による影響が大きく、リスク回避策の必要性を感じている。《バス》

●「燃料(軽油)価格の高止まり」、「人材不足」、「低水準の運賃」等々、特に小規模以下の運送事業者の業績を圧迫する要因が山積している状況にある。《トラック》

●10月は、台風19号の影響で東日本広域に甚大な被害が発生し、一部地域によっては輸配送に影響が発生した。現在もJRコンテナ等で運行不通区間があるが、トラック輸送へ切り替えながらの対応が続く。景況としては、盆前からの前倒し傾向による反動減が尾を引き、出荷は低調推移が継続。これからの年末商戦の盛り上がりに期待したいところである。《倉庫業》

### その他

●全体的に業況に大きな変化は感じない。引き続き業種ごとに分析するなど、組合員の業況を注視していく。《信用組合》

# 自民党県議団へ中央会関係予算を要望

11月15日に経済6団体は、自民党岡山県議団へ令和2年度岡山県予算編成に関する陳情を行い、当会からは晝田会長と黒住専務理事が出席しました。

当日は岡山県経済団体連絡協議会の中島博座長の挨拶の後、陳情書の説明を行いました。



岡山県中央会の要望事項は、次のとおりです。

- I 景気、中小企業・小規模事業者対策に関する要望**
  - ・ 平時、災害時のサプライチェーンの中での中小企業・小規模事業者並びに組合の重要な役割に視点を向けた取り組み、資金等の支援
  - ・ 中小企業連携組織推進指導事業費の維持
  - ・ 岡山フードバレーセンターの活用による食品産業の育成に対する支援
  - ・ 食品事業者等に対する首都圏に向けた販路開拓・マッチング等の支援
- II 雇用対策に関する要望**
  - ・ 就職活動日程のルール廃止の動きの中での優良な中小企業・小規模事業者のPR強化及び合同就職説明会の実施回数の増加
  - ・ 県内の中小企業・小規模事業者が優秀な学生を確保するためのインターンシップや企業見学バスツアーの実施に関する支援
  - ・ 次世代育成に取り組み企業に対する支援策の充実
  - ・ 働き方改革に積極的に取り組む企業に対する支援策の充実
  - ・ 東京圏からのUターン就職を促す奨学金支援事業等の拡充
- III 商店街・まちづくりに関する要望**
  - ・ 国のインバウンド・観光を目的とした商店街向けの補助金以外の地域コミュニティ機能を重視した商店街等のハード整備が可能となる県独自の補助制度の創設
- IV 国土強靱化に向けた災害対応に関する要望**
  - ・ 地震・豪雨等災害時において被害を受けた地域に早急に支援活動が実施できる組合と県の連携協定の推進
- V 地域振興、地域プロジェクト等に関する要望**
  - ・ 地場産業である織維並びに伝統工芸品である備前焼等の関連組合が行う地域のブランド化に対する支援策の拡充

(専務理事 黒住)

# 岡山県中央会親睦ゴルフコンペ開催

去る11月15日(金)、倉敷カントリー倶楽部にて、岡山県中央会親睦ゴルフコンペ(協賛/商工中金岡山支店、大樹生命岡山支社)が開催されました。

このイベントは、中小企業のネットワークづくりと相互の情報発信を図ることを目的としており、県内の組合関係者など38名が参加しました。当日は晴天のゴルフ日和となり、絶好のコースコンディションの中で5打差の中に18名がひしめく混戦が繰り広げられ1打差で勝負は決まりました。

プレー終了後に表彰式が行われ、栄えある優勝には協同組合倉敷環境システムの八木 實氏が輝き、優勝トロフィーと副賞を授与されました。(総務企画課 岡崎)

**成績上位者(敬称略)**  
優勝 八木 實

準優勝 細井 義夫  
(協同組合倉敷環境システム)

三位 矢野 邦夫  
(アイ・エイチ・デイ協同組合)



優勝の八木 實氏



## 「おokayama Wi-Fi」設置希望施設の募集について

岡山県では、魅力ある岡山の情報を発信するため、県民の皆様や国内外からの観光客の方が簡単な登録で利用できる公衆無線LAN「おokayama Wi-Fi」の環境整備や普及に取り組んでいます。

「おokayama Wi-Fi」を導入していただくことで、お店や施設の魅力が一層高まりますので、観光地周辺のお店や各種施設など、公衆無線LANの導入をお考えの方は、ぜひご検討ください。

また、岡山県では、県内への外国人観光客の誘致を促進することを目的に、「岡山県インバウンド向け公衆無線LAN整備事業補助金」制度※を創設して、令和2年1月末まで募集していますので、併せてご検討ください。

※補助対象経費の1/2以内、25万円を上限に助成する制度です。

民間施設に「おokayama Wi-Fi」を導入することで、右の図のようなメリットが期待できます！

民間施設向けの「おokayama Wi-Fi (Okayama Free Wi-Fi Lite)」に関するサービス内容は以下のとおりです。

Okayama\_Free\_Wi-Fi\_Lite



主に民間施設に設置  
岡山県内:853施設※2  
※2:数値は令和元年10月末時点

### サービス内容(利用者さま向け)

料金	無料
接続時間	30分 ※30分ごとにトップ画面へ移動
利用制限	8回/日 ※最大4時間利用可能

### 料金プラン(設置店舗さま向け)

初期費用	無料	※屋外や高所設置などは別途工事費用が必要
月額費用	500円	※3

※3:アクセスポイント1台の利用料となります。また、FTTHアクセスサービスおよびインターネットプロバイダ契約がない場合は、別途費用が必要となります。

### お問合せ

- 民間施設向け「Okayama Free Wi-Fi Lite」に関するお問い合わせ: DoSPOT※カスタムセンター(0120-661124, IP電話等: 052-265-8443)
- 自治体・公共施設向け「Okayama Free Wi-Fi」に関するお問い合わせ: 岡山県庁情報政策課(086-226-7265)
- 補助金制度に関するお問い合わせ: 岡山県庁観光課(086-226-7383)

※「DoSPOT」はNTTメディアサプライが提供するWi-Fiサービスの名称です。

**お店の集客力アップ!**

無料Wi-FiのPRで  
**集客力UP!**

**顧客満足度アップ!**

待ち時間のWi-Fi利用で  
**顧客満足度UP!**

**リピーター獲得!**

利便性向上による  
**リピーター獲得!**

**お店の認知度アップ!**

SNSが気軽に利用でき、  
口コミによる魅力発信で  
**認知度UP!**

キャリア・端末フリーのため、国内・国外問わず**観光客にアピール!**

※1:「SSID」とは無線LAN通信の際、接続するアクセスポイントを識別するための名称です。



## おokayama子育て応援宣言企業 「アドバンス企業」認定制度のご案内

「おokayama子育て応援宣言企業」は、従業員の子育てや地域における子育てを応援するための具体的な取組を企業・事業所等に宣言していただき、県が登録する制度です。令和元年度から、新たなステップとして、従業員の仕事と家庭の両立支援に、特に積極的な企業等を「アドバンス企業」として認定する制度を開始しました。

### ◆募集の対象

「おokayama子育て応援宣言企業」登録企業・事業所

### ◆アドバンス企業「認定」の要件

- ・次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、労働局に届け出て居ること
- ・労働基準法に定める時間外労働の上限規制を遵守し、厚生労働省「くるみん」認定基準も併せてクリアすること
- ・以下の基準のうち、2つ以上を満たしていること

- ① 男性の育児休業等の状況  
(過去3年間に、対象となる男性労働者の育児休業等取得率が7%以上等)
- ② 女性の育児休業等の状況  
(過去3年間に、対象となる女性労働者の育児休業取得率が75%以上等)
- ③ 子育て中の労働者の両立支援制度の状況  
(3歳から小学校就学前の子

もを育てる労働者について、育児休業に関する制度、所定外労働の制限に関する制度等について、少なくとも1つを整備している)

- ④ ワーク・ライフ・バランスや多様な働き方実現に向けた措置の状況  
(所定外労働削減のための措置や、年次有給休暇の取得促進のための措置、短時間正社員制度、在宅勤務、テレワークその他働き方の見直しに資する多様な労働条件のための措置について、少なくとも1つを整備している)
- ・関係法令に違反する重大な事実がないこと

### ◆認定のメリット

- ・アドバンス企業専用ロゴマークの使用が可能(名刺、HP、求人広告等)
- ・認定証を交付し、岡山県HPで企業名を紹介

### ◆応募方法

岡山県のHP (<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-115551.html>) から申請書様式をダウンロードし、必要事項を入力・押印のうえ、添付書類と友に岡山県中央会までご提出ください。

### 【提出先】

〒700-0817  
岡山市北区弓之町4-19-202

### ◎問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課

# 掲示板

## ■ものづくり補助金成果事例発表会

日時 令和元年12月4日(水) 13時～16時30分  
場所 ANAクラウンプラザホテル岡山  
1F 曲水(岡山市北区駅元町15・1)

## ■大学と企業の交流会

日時 令和元年12月12日(木) 13時～16時30分  
場所 ホテルグランヴィア岡山3Fクリスタル  
(岡山市北区駅元町1・5)

## 年末のご挨拶

2019年も残すところあと僅かとなりました。会員の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。来年も引き続きよろしく願い申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。

岡山県中央会 職員一同

# ウォームビズ県民運動のお知らせ

岡山県では、省エネルギー及び地球温暖化防止の取組みを推進するため、国民運動「COOL CHOICE」の取組みの一つとして、令和元年11月1日から令和2年3月31日の間、「ウォームビズ」を県民運動として取り組んでいきます。

岡山県中央会におきましても、この運動に賛同して室内温度20℃以下に調整しています。会員組合におかれましてもぜひ当運動にご賛同頂き、ご協力を賜りますようお願いいたします。

### 「ウォームビズ」の取り組み

- ①暖房時の室温20℃以下で快適に過ごせるよう、あたたかい服装等に努め、暖房に頼りすぎないビジネススタイル・ライフスタイルを心がける。
- ②一人ひとりが暖房を使うのではなく、みんなであたたかいところに集まることでエネルギーの削減につながる「ウォームシェア」に取り組む。
- ③気温や体調、業務上の必要性等により個人の判断で柔軟に取り組む。



退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

## 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

### 制度の特長

#### 1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

#### 2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

#### 3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください



## 令和元年度 職員紹介

ものづくり・連携支援課

高嶋 良樹



皆さんも朝の時間が短く感じバタバタすることがあると思います。私も夫婦で朝食・片付け、子供たちに支度をさせ小学校へ送り出し、幼稚園・保育園に連れだしながら出勤と激しい朝に始まり、帰ってからは宿題、夕食・片付け、お風呂、寝かしつけと慌ただしい毎日が過ぎていきます。

そのため、休日は現実逃避のため出かけることがほとんどで、春〜秋にかけてはキャンプに行くのが定番となっています。とは言っても下の子が小さかったこともあり、コテージやキャビンを使っていましたが、念願のテント&タープを購入し「本格的なキャンプ」に行きます。昔はテントを組み立てるのも一苦労だったものが、最近のテント用ポールは頑丈で軽量になっていて、子供たちでも十分扱うことができる優れたものになってきたのに驚きました。

道具は丈夫に軽量にもなりましたが、「キャンプ」という「アナログな特別な時間」で子供たちは成長してほしいと思いつつ、自分ながら、自分好きなアウトドアを楽しんでいます。



中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 講師 古川愛子の若さと健康を保つ食生活を目指そう!

## 和風レアチーズケーキ

あんこを加えた甘さ控えめのレアチーズケーキを作りました。甘すぎずさっぱりしていておいしいです! 簡単に作れるので皆さんもぜひ作ってみてくださいね!!



**材料** 粉ゼラチン……4g レモン汁……小1  
**2人分** クリームチーズ……100g 抹茶パウダー……5g  
 生クリーム……100ml ゆで小豆……15g  
 砂糖……40g ゆで小豆(飾り用) ……適量

### 作り方

- ① 水に粉ゼラチンを入れ、ふやかしておく。
- ② クリームチーズを滑らかになるまで、へらで練る。
- ③ ②に砂糖とレモン汁を加え泡立て器でよく混ぜ、さらに生クリームを3回に分けて加えその都度混ぜる。
- ④ ふやかしておいたゼラチンを電子レンジ(500w 20~30秒)で溶かして③に加え、混ぜる。
- ⑤ ④を2つに分け、片方に抹茶パウダーをふるいにかけて加える。
- ⑥ もう片方にはゆで小豆を入れ混ぜる。
- ⑦ カップの半分まで⑦を入れ冷やし、固まったら、⑥を加え再び冷やす。
- ⑧ ゆで小豆のをせ完成!

提供商品



### ゆであずき

〈谷尾食糧工業株式会社〉

北海道産小豆使用。小豆の食感と風味を楽しむことができ、パンケーキやアイスクリームのトッピングに最適です。

私たちが  
考えました!

人間栄養学科3年生

(左より)

福島彩子、滝澤亜美



当コーナーは、岡山県中央会が支援させていただいている食品関連事業者様の製品を、中国学園大学のアイデア協力によりレシピを作成しています。

## 編集後記

今月は中小企業団体全国大会に初めて参加させて頂きました。今年度の開催地は鹿児島であり、大会の前には桜島や知覧等の名所にも訪れ、非常に多くの経験をさせて頂きました。

11月他にも「おはようサイクリング」や、「ジャパンクリエーション」等にも参加させて頂いており、かなり密度の濃い日々を過ごすことができました。そのような中で得た経験や人とのつながりを大切にしていきたいものです。

(長木)

## 新事業 ぼくは社長にまようし平



# 経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー  
大樹生命



## 従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、  
安定した退職金準備が  
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社  
大樹生命保険株式会社



## 経営者・従業員のための 万一の保障

### 団体扱生命保険

団体扱\* (月払)の場合、  
一般扱 (口座振替月払等)で  
ご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります!

#### オーナーズプラン

経営者の  
各種リスクマネジメントのために

#### パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの  
保障準備をサポート



## 業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまのケガなどのリスクを  
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
業務災害補償保険 取扱代理店  
大樹生命保険株式会社



- \* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹-KB-2019-159 (損保) B-2019-45(2019.4)  
B-2019-1049 (2019.4) 使用期限 2020.3.31